

# 令和6年度清水港新興津地区岸壁（-15m）床掘工事のお知らせ

令和6年7月

清水港新興津地区において、床掘工事を下記のとおり行います。  
 付近の海域を航行される船舶は十分に注意して航行していただくよう、ご協力をお願いします。

## 1. 工事作業期間及び時間

- ① 海上作業期間 令和6年7月30日～令和6年10月31日まで
- ② 作業時間 日の出から日没まで

工事内容	令和6年			
	7	8	9	10
準備工		==	=	
床掘・浚渫工			=====	==
土運船運搬工			=====	==
海上排砂管設備工			=====	==
揚土土捨工			=====	==
後片付工				=====

== は海上作業（気象・海象・作業船の都合により、多少変更する場合があります。）

## 2. 工事の概要

本工事は、清水港新興津地区岸壁前面海域の床掘・浚渫工を行い、掘削土砂を貝島地区埋立地へ運搬し、揚土するものです。

## 3. 工事内容

工種・名称	規格・形状寸法	単位	数量	備考
地盤改良工				
グラブ床掘	計画水深 -22.7m	m <sup>3</sup>	39,861	
浚渫工				
グラブ浚渫	計画水深 -15.0m	m <sup>3</sup>	11,785	
土捨工				
土運船運搬		m <sup>3</sup>	51,646	
バージアンローダ揚土		m <sup>3</sup>	51,646	
排砂管設備工		式	1	

## 4. 工事作業の概要

- ①準備工として、交通船を使用して深浅測量及び採泥・採水作業を行います。（図1参照）
- ②貝島地区の北東開口部に汚濁防止膜を設置します。（図4参照）
- ③新興津地区岸壁前面海域において、アンカーレス式のグラブ浚渫船を使用し、計画水深まで床掘・浚渫作業を行います。（図3参照）
- ④浚渫土砂は土運船に積み込み、新興津地区から貝島地区まで押船で土運船を運搬します。土運船の運航は1日あたり3往復程度行います。（図2参照）
- ⑤貝島地区西側海域において、バージアンローダ船を使用し、貝島地区埋立地へ土運船の土砂を揚土します。（図4参照）

## 5. 施工時の安全対策

- ①土運船運搬時における安全対策について
  - ・土運船を押航する押船にはAIS(船舶自動識別装置)を搭載し、位置情報を配信します。
  - ・航路を横断するにあたっては、航路航行船舶を優先し十分余裕のある時期に行うとともに、航路の法線に対して可能な限り直角に横断します。
- ②作業船には海上衝突防止法に定める標識を掲げます。
- ③床掘工、浚渫工及び土捨工（土運船運搬・揚土）作業中は作業区域付近に安全監視船を計2隻配備し、土運船運搬においては移動警戒を行います。



図1：作業位置図



図2：工事施工位置図



図3：作業船状況図



図4：作業船状況図

工事に関する問い合わせ先		連絡先	
発注者	中部地方整備局 清水港湾事務所	TEL	054-352-4158
受注者	高砂建設株式会社 工事責任者 山田 悟	TEL	080-6976-8521